

青少年親善交流使節団が姉妹都市久留米市を訪問します
青少年親善交流使節団の代表が
市長を表敬訪問します

令和元年7月19日
郡山市こども部
こども未来課
担当：吉田 祐
TEL：924-3801

郡山市青少年親善交流使節団が姉妹都市の久留米市への訪問にあたり、使節団団長と代表児童が、市長を表敬訪問します。

- 日時 7月24日(水) 午前11時15分
- 場所 市役所秘書課応接室(本庁舎2階)
- 訪問者 郡山市青少年親善交流使節団
団長 森尾 和衛 様
使節団代表児童 五十嵐 くるみ さん
- 対応 郡山市長
こども部長

<郡山市青少年親善交流事業>

郡山市と姉妹都市の久留米市の子どもたちが、地域の方々との相互交流を通して、親睦と友情を深めるとともに、互いの地理、歴史、伝統芸術についての理解を深め、より一層の親善を図ることを目的に、昭和56年から1年ごとに相互交流を行っています。

今年度は、7月26日(金)から29日(月)までの日程で、参加者23名(児童・生徒15名、指導者4名、リーダーズ3名、随員職員1名)が久留米市を訪問し、久留米市の子どもたちとの交流会やホームステイ、施設見学等を行います。

(詳細は別紙のとおりです。)

令和元年度郡山市青少年親善交流事業（姉妹都市久留米市訪問）概要

【事業目的】

本市の子ども達が、姉妹都市である久留米市の子ども達や、地域の方々との相互交流を通して、親睦と友情を深めるとともに、互いの地理、歴史、伝統芸術についての理解を深め、姉妹都市としての一層の親善を図ることを目的に実施。

【事業経緯】

- ・ 姉妹都市の締結…昭和 50 年 8 月 3 日（明治初期に旧久留米藩士 141 戸が「安積開拓」の先駆けとして本市に入植したことが縁）
- ・ 相互交流の開始…昭和 56 年から隔年で派遣・受入。（R 1 は 19 回目の派遣）
※前回派遣…平成 29 年度（本市子ども 10 名、育成指導者 5 名、職員 1 名[こども部次長]）
※前回受入…平成 30 年度（久留米市子ども 16 名、育成指導者等 6 名）

【実施主体】

郡山市青少年親善交流事業実行委員会

（実行委員長 森尾 和衛：市子ども会育成連絡協議会長）

構成団体：市子ども会育成連絡協議会、郡山市、ボーイスカウト、
ガールスカウト、郡山少年団体リーダーズクラブ

【予算措置】

郡山市負担金 1,700 千円

【参加者】 総数 23 名

- ・ 小学生 14 名、中学生 1 名
- ・ リーダーズ 3 名（中学生 1 名、高校生 2 名）
- ・ 育成指導者 4 名
- ・ 随員職員 1 名【こども部次長 橋本 仁信】

【事業内容】

○日 程 令和元年 7 月 26 日（金）～ 7 月 29 日（月）〔3 泊 4 日〕

○交 通 往復新幹線利用（現地は借上バス）

○内 容

- ・ 歓迎会…団長・子ども代表あいさつ、「市長メッセージ」読上げ
- ・ 野球観戦、うどん手打ち・陶芸体験、水遊び
- ・ 九州国立博物館、大宰府天満宮、久留米市美術館見学
- ・ ホームステイ 久留米市内子ども会にて受入
- ・ 指導者交流会…両市の育成指導者

○その他

- ・ 事前研修会… 2 回（7/13、7/20） 7/20 〔結団式〕
- ・ うねめまつり参加…（8/3）
- ・ 事後研修会… 1 回（8/24） 8/24 〔解団式〕